

1. 件名：OECD/NEA CSNI WGRISK及びICDEへの対応方針  
に関する面談

2. 日時：令和4年9月16日（金）10：00～10：45

3. 場所：原子力規制庁 16階E会議室（オンライン開催）

4. 出席者

原子力規制庁

技術基盤グループ

シビアアクシデント研究部門 濱口主任技術研究調査官、

横塚技術研究調査官

原子力エネルギー協議会 部長

一般財団法人電力中央研究所 原子力リスク研究センター 副所長

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構

安全研究センター 副センター長

5. 要旨

(1) 原子力規制庁では、経済協力開発機構原子力機関原子力施設安全委員会（以下「OECD/NEA CSNI」という。）のリスク評価ワーキンググループ（WGRISK）の活動の一環として、PRAに係る開発状況等を整理している。日本におけるPRAの開発状況については、原子力規制庁、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構及び産業界においてそれぞれ整理することとした。

(2) 原子力規制庁では、OECD/NEA CSNIの国際共通原因故障データベースプロジェクト（ICDE）の活動の一環として、共通原因故障の発生事例を収集している。本活動では、継続して原子力規制庁及び産業界において収集していくこととした。

6. 配布資料

なし